

# 「不適合の予防処置の不備」に関する追加調査について

添付資料

## 調査概要

- 国内（他電力・他産業）および海外の事故・故障情報について、予防処置要否の検討の実施状況を調査。

## 調査結果

- 一部の国内情報、海外情報において、予防処置要否の検討漏れがあることを確認した。
- 当該検討をするにあたり、国内情報、海外情報は、原子力安全推進協会（JANSI）ホームページ等から入手することになっているが、入手する行為に散発的な漏れがあった。
- 当社の原子力安全に影響を及ぼすものはなし。

	調査対象期間：2007年2月～2019年1月末		
	①検討漏れ	②検討状況不明※	③検討が必要（①+②）
国内情報（他電力・他産業）	1件	0件	1件 / 調査対象：1,216件
海外情報	16件	25件	41件 / 調査対象：1,545件
<b>合計</b>	<b>17件</b>	<b>25件</b>	<b>42件 / 調査対象：2,761件</b>

※ 社内の管理様式の変更にともない、一部の情報で原本が確認できず、検討を実施したか否かの確認がとれないもの。

## 原因

- 効果的なモニタリング（監視）ができておらず、必要な情報の入手や管理が担当者の裁量に任せられていたこと。

## 再発防止対策

- 定期的にシステムへの登録状況について確認し、モニタリング（監視）を強化する。